

# 米づくりと里山活動で都会と地方を匠瑳市の団体 NPO法人 SOSA Project



■ ハワイ語で「piliilani」(楽園)と名付けた古民家の前に立つ松原さん



■ 地元の人や匠瑳に通う仲間から協力してもらいながら古民家をリノベール



■ 小屋づくりのワークショップは人気のコンテンツ

■ 左から松原氏、高坂氏、岩間氏と、移住を視野に入れる赤星氏。田んぼを継続して借りる人は45組いる

## ■ MY田んぼで米づくりする都会の人

九十九里海岸に近い匠瑳市の田園地帯で、都心からやって来た人たちが、農作業や里山整備を通じて地域との交流を深めている。中心になって活動しているのは、2011年から自給プログラムを提供している「NPO法人 SOSA Project」だ。

活動の場である田んぼは、高齢やその他の理由で農作業ができなくなった地元農家から休耕地を借り受けている。その田んぼを区画割りして「MY田んぼ」と名付け、都市からやって来る人たちに貸し出している。

MY田んぼの広さは1区画0.5畝(約50㎡)。これは米づくりの初心者でも負担にならない広さ。年間の使用料金は稲代、農業用水代、田んぼ利用料など込みで3万8000円。春から秋に、毎月2〜3回作業をすれば自給用の米ができる。募集をかける時、すぐに33組の定員が埋まってしまう。

米づくりは、農薬や化学肥料を使わない「冬期湛水不耕起栽培」を採用。これは稲刈りが終わった後も田んぼに水を張り、年間を通じて土を耕さない自然農法である。冬季に水を張ること、稲の育成に必要な肥料をつくるイトミミズなどの住処ができ、生命力の強い苗を育てることが可能になるという。脱穀は機械を使うが、田植えや稲刈りなどの作業は手作業で行う。忙しくて作業ができない時は、SOSA Projectのメンバーに有料で手伝ってもらうこともできる。

また、手入れをしなければ荒れ放題になる田んぼ周辺のあぜ道や山林などの里山整備にもSOSA Projectの参加者が地元の年配者と汗を流す。さらに小屋づくり、石釜でのパンづくりなどのワークショップも開催されていて好評だ。

## ■ 「半農半X」で田舎暮らしを満喫

SOSA Project理事の高坂勝氏が米づくりを始めしたのは、里山活動団体「アルカディアの会」(画家の故青木栄作氏が匠瑳市で主催)を訪れたことがきっかけだ。元々サラリーマンだった高坂氏は「この経済システムはおかしい」と会社に辞表を提出。都内で「必要以上儲けない」と決めてバーを一人で営みながら、米づくりの機会をうかがっていた。そんな中、青

木氏と出会い、米の自給を二拠点居住で10年続け、今年匠瑳市に完全移住した。その間、青木氏や地元の人から「活動を組織化して継続してほしい」と要望があり、2011年にSOSA Projectを発足した。

これまで都心から米や大豆づくりにやってきた人の合計は1000人を超える。米づくりや里山整備を手伝っているうちに、就農や「匠瑳で暮らしたい」と移住を考える人も現れ、現在匠瑳市周辺に15組30人がそれぞれ空き家を自ら改修したりして暮らしている。

代表を務める愛知県出身の松原さんは、30代で聴力が低下して仕事を失い、この地に辿り着いた。米や大豆を自給しながら月1万5000円で古民家を借り暮らししている。船橋市に住んでいた岩間さんはデザイナーをしていたが生き方に疑問を感じ米づくりに参加。土にふれ人のつながりを感じる暮らしに魅了された。神奈川県茅ヶ崎市から通う赤星さんは、公務員として働くかたわらワークショップに参加。そこで気が合った岩間さんと結婚予定だ。移住者たちは、米づくりをしながら地域の仕事にも携わる。ピアノ教室をはじめたり、筆描きセラピストになったり、小さな仕事を組み合わせることで現金収入を得ている。

「行き詰まった今の社会の次の時代を見越して、どう働くのかを考え、生き方を変えたい」と思っている人たちは多いです(理事・高坂氏)

「半農半X」と呼ばれる、食べ物や生活を少々でも自給し、ナリワイを生活の糧にする生き方は、地方に住みたい人の最初の良いヒントになるはずだ。



## 【アルカディアの里 (SOSA Projectの活動拠点)】

所在地 匠瑳市大寺 1767-1

### 【my田んぼの仕組み】

1区画の広さ: 田んぼ0.5畝(約15坪、約30畳くらい=約50㎡)  
※田植えや種まき、草取り、収穫を楽しむながら経験

### 【my田んぼの料金】

1区画: 年間38,000円(農業用水代、稲代、田んぼ利用料を含む)

### 【お問い合わせ】

NPO法人Sosa Project  
<https://sosaproject.jp.net/>  
高坂勝著書『減速して自由に生きる』  
『次の時代を、先に生きる』